

令和3年8月11日からの大雨による災害で被災された皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。2年間で2回…言葉もありません。こんなにも武雄のために動いてくれた人たちがいました。今回の状況を令和元年とともに振り返りながら、あのとき起った様々なできごとをお伝えします。

## その時何が起こったか？

- 8月 11日 10:04 予備配備体制を設置
- 11:33 大雨・洪水警報発表  
災害情報連絡室へ体制変更
- 16:00 【警戒レベル3】高齢者等避難発令  
市内9か所に避難所開設
- 12日 3:55 土砂災害警戒情報発表  
災害警戒本部へ体制変更  
【警戒レベル4】避難指示発令(若木町)
- 5:45 【警戒レベル4】避難指示発令(武内町、山内町)
- 11:30 【警戒レベル4】避難指示発令(東川登町、西川登町)
- 20:15 【警戒レベル4】避難指示発令  
(武雄町、橘町、朝日町、北方町)
- 13日 13:30 車両避難場所の開設  
ゆめタウン武雄
- 18:50 車両避難場所の追加  
武雄ゴールデンラッキー、ワンダーランド武雄店
- 14日 2:15 大雨特別警報発表 災害対策本部へ体制変更  
【警戒レベル5】緊急安全確保発令(市内全域)
- 2:21 線状降水帯発生情報発表
- 3:15 六角川排水ポンプ停止(10:30再稼働)
- 5:00 線状降水帯発生情報発表
- 12:30 六角川排水ポンプ停止(13:15再稼働)
- 14:33 六角川排水ポンプ停止(15:20再稼働)
- 15日 6:10 大雨特別警報解除  
【警戒レベル4】  
緊急安全確保を避難指示へ切替(市内全域)
- 17日 20:44 洪水警報解除
- 18日 8:50 土砂災害警戒情報解除
- 19日 14:24 大雨警報解除  
避難指示解除(災害地区除く)

深夜には大雨になり、土砂災害警戒情報が発表される可能性が高かったため、明るいうちに高齢者等避難を発令し、避難所を開設した。(職員)

戸別受信機から聞こえてくる放送で、早めに対応することができた。うるさいほどだった。(朝日町民)

肥前西光寺バス停付近一帯は冠水。35号線は徐行でも通行が危険な状態であった。(東川登町民)

たくさんの電話が鳴った。安全が確保されている方の救助はできる状態になかった。(消防署)

孤立した住宅がいくつもあった。ざっと計算しても非常食を100食ぐらい準備しなくてはいけない数だった。(橘町民)

がけ崩れが暗いうちに起きていないか、人が巻き込まれていないか心配だった。(武雄町民)

またポンプが止まると聞いて、仕方ないと思いつつも絶望的な気持ちになった。(市民)

支援の申し入れの電話が各地各団体から入るようになった。コロナ禍でお断りしなくてはいけない事もあり、心苦しかった。(職員)

なかなか水が引かず帰れなかった。早く家に帰りたい。(北方町民)

### ペット避難の充実

これまで下屋や車両等での避難を周知していましたが、新たに避難所の備蓄倉庫での預かりを開始し、ペット避難の推進を図りました。

### 車両避難所の開設

3か所(ゆめタウン武雄、武雄ゴールデンラッキー、ワンダーランド武雄店)の車両避難所を開設しました。

(車両浸水数)

令和3年 約550台  
令和元年 約1,200台

令和3年9月15日現在

大幅に減少!

今回導入したこと

## 令和3年と令和元年の比較

※令和3年9月15日現在

浸水家屋数	1時間最大雨量	総降雨量
令和元年 1,536棟	令和元年 101mm	令和元年 (8/26~28) 481mm
令和3年 1,756棟	令和3年 78mm	令和3年 (8/11~19) 1,256mm
ポンプ停止の回数・時間	通行止め数	土砂災害件数
令和元年 停止1回 約3時間10分	令和元年 63か所	令和元年 44件
令和3年 停止3回 約8時間50分	令和3年 90か所	令和3年 43件
公共交通機関への影響	指定避難所への延べ避難者数	指定避難所開設数
令和元年 JR3日間運休 バス2日間運休	令和元年 624人	令和元年 20か所
令和3年 JR10日間運休 バス4日間運休	令和3年 677人	令和3年 17か所